

私は、名言に触れることが好きです。
知恵や視点、生き方を与えてくれるからです。

出口治明氏の著「人生の教養が身につく名言集」の中、1章「人生について考えが深まる名言集」には、6人の言葉が載っています。

「この門をくぐる者は一切の希望を捨てよ」 (ダンテ・アリギエーリ)

「すべての真の生とは出会いである」 (マルティン・ブーバー)

「人間死ぬまでは、幸運な人とは呼んでも
幸福な人と申すのは差し控えねばなりません」 (ヘロドトス)

「君たち人間ってのは、どうせ憐れなものじゃあるが、
ただ一つだけ、こいつはじつに強力な武器を持っているわけだよね。
つまり、笑いなんだ」 (マーク・トウェイン)

「過ぎてかえらぬ不幸を悔やむのは、さらに不幸を招く近道だ」
(ウィリアム・シェイクスピア)

「辛抱強さはよいものだが、それが順風満帆のときであればなおよい」
(ニザーム・アルムルク)

身の丈を意識しながら生活して行きたいです。